

こどもたちに夢と未来をつなぐまち



# 香美

5 平成 28 年 (2016)  
月号 No. 134



【写真】

## － 子どもたちに夢を！ －

### 「体育・スポーツ振興に関する協定」調印式

3月28日、町と学校法人日本体育大学（松浪健四郎理事長）との間で「体育・スポーツ振興に関する協定」を締結しました。

この席で松浪理事長は「町内の子どもたちに夢を与えることができれば」と力強く語りました。

（本号2ページに関連記事を掲載）

## 今月の主な内容 (Contents)

- 2 まちのうごき  
日本体育大学と「体育・スポーツ振興に関する協定」を締結しました！
- 4 まちからのお知らせ  
投票区の見直しを行います！  
雨水貯留・浸透施設設置助成制度  
役場各課などからのお知らせ ほか
- 10 まちのできごと
- 12 みんなのがっこう  
（別冊 けいじばん、いきいきカレンダー）

# 日本体育大学と「体育・スポーツ振興に関する協定」を締結しました！

3月28日、役場本庁舎で町と学校法人日本体育大学（松浪健四郎理事長）の「体育・スポーツ振興に関する協定」の調印式を行いました。

これは県内では初で全国では33番目になります（3月28日現在）。日本体育大学は創立以来「**體育富強之基**」を建学の精神として、健康で豊かな社会の実現と、世界に通用する競

技者・指導者の育成を追求。最近では体育・スポーツの振興、オリンピックムーブメントの高揚などを目的として各自自治体と協定を締結しています。

体育、スポーツや健康づくりなどの各分野で学生や生徒、教職員、指導者の交流や、施設利用やイベント参加などによる学生と市民の交流、教育・研究・課外活動の協同などを進め、相互

の発展に貢献することを目指しています。

また、町では継続できる生涯スポーツへの参加、地域の特色あるマラソン大会やウォーキング大会への支援、さらには全国規模の大会誘致や2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けたアーチェリーの前合宿の誘致を目指し、スポーツの推進に

より地域の活性化、世代間・地域間の交流を進め、健康増進や体育・スポーツ文化の向上を図っています。

この協定によって、それぞれが持つ教育資源を有効に活用し、一層の発展とさらなる社会貢献を図ることとなりました。

調印式で浜上町長は「この協定締結を機に機運を盛り上げて、ぜひとも事前合宿の誘致を成功させたい。そのための支援をお願いします」と述べました。

松浪理事長は「2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に際して、本学が社会貢献として何をすべきか考えたところ、オリンピックムーブメントを地域に広げることが大事だと考えました。そのことが地域創生の一助となればと思います。この協定締結によって協力関係を築き、町内の子どもたちに夢を与えることができると考えます」と熱く語られました。



▲協定書に署名をする松浪理事長と浜上町長



▲調印式でお礼の言葉を述べる浜上町長



▲調印式終了後、職員に対して思いを語る松浪理事長

# 平成28年度香美町消防団出初式

4月10日、香住区中央公民館で行われた香美町消防団出初式には、西村功団長以下506人が出席。多数の来賓が見守る中、役員に対する辞令交付や新入団員の任命（分団長以上は下記のとおり）、長年にわたる消防活動への功績に対する表彰などが行われました。冒頭、浜上町長は5年が経過した東日本大震災に触れ、その遺族や被災者に対してお見舞いの言葉を述べた後、「昨年度の火災発生件数は、近年では最少であった一昨年と同様の5件でした。これは消防団員の皆さんの予防消防活動のおかげです。近年の災害は地



▲新入団員を代表して決意を誓う今井さん

震や津波、局地的な集中豪雨などといった人間の想定をはるかに超えた規模で頻発しています。こうした災害に対して迅速かつ的確に対処していくことが強く求められています。消防団の皆さんはどのような状況でも常に先頭に立つて活動し、町民の安全・安心の確保に努めていただいています。東日本大震災の教訓にもあるように、皆さん自身の生命を最優先にして活動に励んでください」と激励しました。

今年度、新たに基本団員34人と機能別団員6人が入団。代表して小代特設第1分団の今井寿樹さんが「一日も早



▲一斉放水訓練を行う香住支団の皆さん

く知識と技術を身に付け、地域の防災活動の中核として住民の期待に応えることができるよう努力します」と力強く誓いました。

式典終了後は各支団ごとに一斉放水訓練を行いました。

## 香美町消防団（分団長以上、敬称略）

◇ 団長：西村功

### 【香住支団】

◇ 副団長兼支団長：佐藤尚武

◇ 副団長兼副支団長：磯田啓介

橋本昭弘、渡邊孝

◇ 分団長

・ 支団本部：中村悟、清水容和、馬場一壽、瀨本幸広、今西康喜

・ 香住特設分団：松岡大悟

・ 香住第1分団：谷口昭彦

・ 香住第2分団：久保隆之

・ 香住第3分団：中川和史

・ 香住第4分団：岡田博史

・ 香住第5分団：吉川正人

・ 余部分団：岡本展明

・ 柴山分団：寺川公人

・ 佐津分団：田中健介

・ 奥佐津分団：脇坂利勝

・ 長井第1分団：田原淳史

・ 長井第2分団：溝脇伸一

### 【村岡支団】

◇ 副団長兼支団長：今後武司

◇ 副団長兼副支団長：古家学、東俊一、石井勇

◇ 分団長

・ 支団本部：長岡裕文、小谷佳和、西崎昭、谷脇文雄、石井精一、西田一彦

・ 村岡特設第1分団：森垣文裕

・ 村岡特設第2分団：井上善広

・ 村岡特設第3分団：天良雅之

・ 村岡第1分団：山田貴広

・ 村岡第2分団：小林久之

・ 村岡第3分団：上田昌司

・ 村岡第4分団：大林一樹

・ 村岡第5分団：西村一敏

・ 村岡第6分団：山本隆敏

・ 村岡第7分団：上田勝也

・ 村岡第8分団：古川尊史

・ 村岡第9分団：井手口正人

### 【小代支団】

◇ 副団長兼支団長：邊見八郎

◇ 副団長兼副支団長：西村吉弘、古岡敏幸

◇ 分団長

・ 支団本部：田中公雄、中村達也、朝倉富昭、古岡恵祐

・ 小代特設第1分団：瀧川誠

・ 小代特設第2分団：田野和則

・ 小代第1分団：井上直樹

・ 小代第2分団：前垣淳

・ 小代第3分団：伍々淳

・ 小代第4分団：本上剛士

・ 小代第5分団：小林平

・ 小代第6分団：井上雄次



●問い合わせ先 町選挙管理委員会（役場総務課内）

## 投票区の見直しを行います！

町選挙管理委員会では、有権者数の減少や高齢化により、選挙立会人の選任が厳しい状況にある投票区や投票所が近接していた投票区を見直し、夏に執行予定の参議院議員通常選挙から、左記のとおり変更します。

なお、この見直しにより投票所が遠くなった土生区および三川区は、投票の機会を確保するため、投票所までの送迎バスを運行します。  
また、投票区の番号が変わる投票区がありますが、区域は変わりません。

変更後		変更前	
投票区	区域	投票区	区域
第5投票区	丹生地区、西下岡区、下岡区、上岡区、隼人区、土生区、本見塚区	第5投票区	丹生地区、西下岡区、下岡区、上岡区、隼人区、本見塚区
第6投票区	畑区、大槻区、三川区	第8投票区	土生区
第16投票区	東上区、東中区、本町区、野々上区、殿町区、大糠区、光陽区、水上区、川上区、中西区、新町区、西本町区、用野区、鹿田区	第6投票区	畑区、大槻区
		第7投票区	三川区
		第18投票区	東上区、東中区、本町区、野々上区、殿町区、大糠区、光陽区
		第19投票区	水上区、川上区、中西区、新町区、西本町区、用野区、鹿田区

※第1投票区から第4投票区は変更ありません。  
第9投票区から第17投票区は第7投票区から第15投票区に番号のみ変更になります。  
第20投票区から第34投票区は第17投票区から第31投票区に番号のみ変更になります。  
投票所は、これまでと同じ投票所を使用しますが、会場の利用予定などにより変更になることがあります。詳しくは選挙の際にお知らせします。



●問い合わせ先 役場上下水道課

## 雨水貯留・浸透施設設置助成制度

雨水を活用しましょう！

下水道の集合処理区域の宅地を対象に、地下水のかん養や水資源の有効活用を目的とした施設の設定に対して、次のような助成制度があります（申請期限は今年10月末）。

### 雨水貯留施設（浄化槽の転用）

下水道接続で不要になった浄化槽を転用し、庭の花や家庭菜園への水やりなどに利用できるよう雨水をためる貯留槽に改造する場合、その費用の一部を助成します。

・助成額：改造工事費の3分の2（上限10万円）

### 雨水貯留施設（雨水タンク）

屋根に降った雨水をタンク（助成対象は容量200ℓ以上）にためて、庭の花や家庭菜園への水やりなどに利用できるようにします。

・助成額：購入費および設置工事費の3分の2（上限5万円）

### 雨水浸透施設

コンクリート舗装した敷地でも、屋根や敷地内に降った雨水を地下に浸透させることができます。

・助成額：購入費および設置工事費の3分の2（上限5万円）

### 1カ月に1回程度を目安に「クリーンます」の掃除

下水道に接続済みの皆さんで、自宅の屋外排水路にクリーンますを設置している場合、こまめに掃除しましょう（1カ月に1回程度を目安）。

クリーンますの掃除を怠ると、宅内の排水口から悪臭がしたり、油脂分などの固着によって排水が逆流し、宅内の排水口からあふれ出たりすることがあります。



# けんこうひろば



健康づくりは毎日のセルフチェックから！

日々の積み重ねで健康な毎日を過ごしましょう！

● 問い合わせ先 役場健康課

健康な毎日を過ごすには、日々のセルフチェックが大切です。普段から自分自身の健康状態を把握しておくことで、小さな変化も見逃さずにすみませう。今回は、セルフチェックや定期健診の大切さとそのポイントなどについて紹介します。

## 毎日の簡単チェックで心身の状況を把握しよう！

高血圧、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病は、食生活の乱れや運動不足など日々の生活習慣の積み重ねによって引き起こされます。

予防するには、生活習慣を整えることが一番の近道です。まずは、自分自身が毎日どのように生活しているかを確認してみましょう。

もっとも手軽にできるセルフチェックは、体重測定です。適正体重を維持することが大切ですが、急に増えた場

合はもちろんのこと、高齢の人は特に体重の減少が大きな病気のサインになっていることがあります。

継続して測定することで、早めに体調の変化を捉えましょう。

家庭用の血圧計もあれば便利です。同じ血圧計で同じ時間帯に計測を続けていると、変動に気がつきやすくなります。

睡眠不足やストレスでも血圧は変わります。「今日はちょっとおかしい」という時はその原因を取り除くように心がけましょう。

お通じの状態もぜひ確認してください。いつもと違うと感じたら、より注意深く観察することで、病気の予防や早期発見になります。

運動を毎日の生活に取り入れるため、ウォーキングを楽しむ人も多いのではないのでしょうか。

歩くだけでも良いのですが、歩数計があるとさらに効果的です。歩数を見

ることで、運動量が意識しやすくなります。

無理をせず、年齢や体調に合わせて、体を動かしましょう。

こうしたセルフチェックを続けていけば、日々の健康状態を具体的に振り返ることができるようになります。毎日チェックして、生活習慣を見直しましょう。

## 年に一度は健康診査を受けましょう！

セルフチェックに加えて取り入れてほしいのが健康診査です。

持病を持ち通院している人は「いつも診てもらっているから大丈夫」と考えがちですが、別の病気が隠れていることもあります。通院とは別に健診の機会を持つようにしましょう。

また、健診は「受ければ終わり」ではなく、結果を次に生かすことが大切

です。前回と比べてどうだったか、改善点はどこにあるか、しっかり確認しましょう。医師や専門家のアドバイスを生かすことも重要です。日々のセルフチェックと定期的な健診で、健康な毎日を過ごしましょう。

## 平成28年度健（検）診の無料対象者について！

今年度の健（検）診の無料対象者は以下のとおりです。

### ● 特定健康診査

- ・ 70歳以上の人
- ・ 40歳以上で国民健康保険に加入している人

### ● 肝炎ウイルス検診

- ・ 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の人で過去に肝炎ウイルス検診を未受診の人

### ● がん検診（胃・肺・大腸）

- ・ 40歳の人（全員）

### ● 子宮頸がん検診

- ・ 20歳、40歳の人（全員）
- ・ 25歳、26歳、30歳、31歳、35歳、36歳の人で過去5年間に未受診の人

### ● 乳がん検診

- ・ 40歳の人（全員）
- ・ 45歳、46歳、50歳、51歳、55歳、56歳、60歳の人で過去5年間に未受診の人

※年齢は平成28年4月1日現在

どうしたらいいの？

## ごみの出し方Q&A

### ●問い合わせ先 役場町民課

4月からクリーンパーク北但でのごみ処理が始まりました。それに伴いごみの分け方・出し方が一部変更となり、多くの問い合わせがあります。

今回はその代表的なものを紹介します。

### ●ごみの出し方について

Q. 「古紙類」の日に、区の公民館に「紙製容器包装」の紫色の袋が収集されずにたくさん残っていました。なぜですか？

A. 4月から「紙製容器包装」の出し方が変わり、無料で配布していた紙製容器包装用の紫色の指定袋は廃止しました。

紙マークのついている紙製容器包装は、資源ごみ用（緑色）の指定袋を使って、紙製容器包装の日に、ごみステーションに出してください。

「紙製容器包装」を「古紙類」には出せませんのでご注意ください。

Q. ごみの出し方が少し変わりましたが、ハンドブックは新たに配布されますか？

A. 今回の変更は一部分で、変更点をまとめた「一部改訂のお知らせ」を1月に全戸配布しました。そのた

めハンドブックを新たに配布する予定はありません。

なお、改訂後のハンドブックとごみの分け方・出し方一覧表は町HPからダウンロードできます。

### ●ごみ袋について

Q. 以前の「燃えるごみ用」や「燃えないごみ用」の袋がまだ残っていますが、ごみ処理施設が変わっても使えますか？

A. 「燃えるごみ用」は「燃やすごみ用」、「燃えないごみ用」は「燃やさないごみ用」の袋として使用できます。

Q. 廃止となった「乾電池類用」の袋は、「燃やすごみ用(大)」の袋と交換できると聞きましたが、外袋（5枚）単位ですか？また、袋に名前を書いたものも交換できますか？

A. 袋は1枚単位で交換します。名前を書いたものでも交換します。

また、以前の「危険ごみ用」の袋も「乾電池類用」の袋と同様に交換します。

なお、交換の期限は、9月30日（金）までです。それまでに役場町民課または各地域局に申し出てください。

### ●クリーンパーク北但の問い合わせ先の変更

事務所の移転に伴い、北但行政事務組合の電話番号が下記の通り変更になりました。

TEL 0796・21・9110



●認知症予防として  
認知症の予防には、ウォーキングなどの低強度の運動が最適です。  
ノルディックウォークは全身の有酸

●高齢になると認知症、また転倒による骨折などのリスクが高くなります。本町でもそれらが要因で介護保険要介護認定を受け、介護保険サービスを受ける人が増えています。  
65歳以上の人の認定率は、平成23年10月には15・9%でしたが、現在では18・7%（平成28年2月時点）と大幅に増えています。  
今回は介護予防対策としてお勧めする2本のポール（杖）を使って歩く「ノルディック・ウォーク」の効果や効能などについて紹介します。

## ノルディック・ウォークで 早めの介護予防対策を！

## いきいき通信



●問い合わせ先  
いきいき相談センター（役場福祉課内）  
TEL 0796・36・4004（直通）

素運動として効果があります。さらに両手にポールを持つことで、通常のウォーキングよりも1・4倍の運動効果があります。  
また血流を促進させるため、高血圧や糖尿病などの生活習慣病予防としての効果も期待できます。

### ●介護予防・転倒予防として

2本のポールを使用することで四足歩行になるため、身体が安定し、背筋が伸びた姿勢での歩行が可能になるため、膝や腰などの関節へのダメージが大幅に少なくなります。またポールを持つことで腕を振って歩くため、上半身の運動としても効果的です。

### ●地域での活動におすすめ！

町ではノルディック・ウォーク用ポールの整備や普及活動を行っています。  
地域でのレクリエーションやいきいきサロン、老人クラブなどの自主活動も支援しています。活動の中で試してみたい場合は、気軽にご相談ください。



▲小代区平野で行われた元気体操サークル（昨年10月）



## 文芸かみ

真砂俳句会

4月句会から

八十路なる健脚明けの蟹選女

有田美代子

子の声もさくらになりて風の中

今西政枝

草萌えや富のいのち追ひ越して

小川サヨ子

定まらぬ夫の病状花は葉に

奥西澤子

花岬ゆく廃業の遊覧船

川端静子

あるがままに生きる幸せ桜草

駒居君香

末っ子の門出見守る内裏籬

高橋二三子

船笛のとどく校舎の卒業期

谷脇政江

野地蔵の胡坐に盛らる落椿

長扶微子

春一番美しき門川浪立てる

長谷川喜美

初任地は岬の分校風光る

福田恵津子

鹿除けの柵頑丈に馬鈴薯植える

村瀬美智子

遙かなる峰の残雪皷休め

森田淳子

(掲載は氏名の五十音順)

◆定例会 (香住文化会館)

4～10月 毎月第一土曜日 午後1～4時

11～3月 毎月第一火曜日 午後1～4時

# 「かつらの千年水」全国第3位!

環境省では、昭和60年に「名水百選」を選定してから30周年を迎えたことを記念して、改めて「名水百選」をより多くの人に知ってもらい、世界に誇る豊かな水資源を各地域の活性化などに活用するため、「平成の名水百選」(平成20年選定)を含めた200の「名水」の中から選抜したものを「観光地」、「景観」、「秘境」、「おいしさ」の4つの部門に分け、インターネット投票による「名水百選」選抜総選挙を2月15日～3月13日まで実施しました。

町内からは「景観が素晴らしい名水部門」にエントリーされていた「かつらの千年水」(村岡区和池)が、皆さま

んのご支援により、全国第3位に輝きました。

今後とも、町の大切な資源として、まちづくりを生かしていきます。

### ●「景観が素晴らしい名水部門」

#### TOP 5

- 1位: 安曇野わさび田湧水群 (長野県安曇野市)
- 2位: 大杉の清水 (京都府舞鶴市)
- 3位: かつらの千年水 (村岡区和池)
- 4位: 菊池水源 (熊本県菊池市)
- 5位: 轟溪流 (長崎県諫早市)



▲日量約5,000tの湧水が見られる和池の大かつら (但馬高原植物園)

## こんにちは、赤ちゃん

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月(3/21～4/20)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

## お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月(3/21～4/20)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

## 求人情報

詳細はハローワークにおたずねください

(平成 28 年 4 月 20 日現在、順不同)



●問い合わせ先 ハローワーク香住 TEL 0796・36・0137

＜フルタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
運転			不問	1
用務	(福)香寿会	香住区森	不問	1
介護			不問	3
調理		村岡区村岡	不問	1
介護	(福)香美町社会福祉協議会	香住区無南垣	不問	2
訪問介護		村岡区村岡	不問	2
冷蔵庫管理	マルカツ水産㈱	香住区隼人	18以上	1
水産加工			18以上	2
作業員	榊山増水産	香住区境	18以上	2
水産加工	マルヤ水産㈱	香住区香住	18以上	3
店舗係	香住鶴㈱	香住区小原	18以上	2
事務	榊ナカイ自動車センター	香住区森	40以下	1
木質バリエーション工員	北但西部森林組合	村岡区長坂	50以下	1
基板検査・一般組立製造	エイワ電器㈱	村岡区村岡	不問	5
介護	(福)みかたこぶしの里	村岡区・小代区	不問	5
警備	(有)SKY警備	香住区香住	18以上	3
ガソリンスタンドスタッフ	榊ジェイ・アクロス	町内	不問	1
店長補佐	榊カネニ	香住区沖浦	50以下	1
製造包装	榊蔵平水産	香住区七日市	不問	3
調理師	榊香住観光公社(ファミリー今子浦)	香住区境	不問	1
造作大工	松本工務店	香住区一日市	不問	1
製造加工	(有)にしとも食品	香住区境	不問	3
水産加工	榊丸近	香住区香住	40以下	2
看護	村瀬医院	村岡区村岡	不問	1
施設管理	鉢伏開発観光榊ハチ事務所	村岡区	18～40	1
総合	榊コメリ中四国地区本部	香住区・村岡区	29以下	2
事務	兵庫県信用漁業協同組合連合会	香住区	不問	1
土木建設	大城建設㈱	村岡区寺河内	不問	3

＜パートタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
歯科助手			不問	1
歯科衛生士	オオタ歯科医院	村岡区村岡	不問	1
食品レジ	榊さとうフレッシュフロンティア	香住パーク店	18以上	3
		ミニフレッシュ香住店	18以上	2
臨床検査技師	兵庫県厚生農業協同組合連合会	町内	不問	1
清掃	(有)三七十	香住区香住	不問	2
水産加工	榊山増水産	香住区境	不問	2
病院給食調理補助	榊メフォス鳥取事務所	公立香住病院	59以下	2
臨時看護		小代区神水	不問	1
臨時介護	(福)みかたこぶしの里	村岡区村岡	不問	3
食品製造	マルヨ食品㈱	香住区香住	不問	5
訪問ヘルパー	(福)香美町社会福祉協議会	村岡区村岡	不問	1
薬剤師	村瀬医院	村岡区村岡	不問	1
販売	榊コメリ中四国地区本部	村岡区大糠	不問	2
クリーニング仕上げ	榊伸和ラビットクリーニング守柄工場	香住区守柄	不問	4
学生寮管理・調理	ロデオガール	県立村岡高校学生寮	18以上	1

編集後記

熊本県を中心とした大きな地震が発生しました。今回の地震では阪神・淡路大震災クラスの地震が、わずか1週間ほどの間に2度も発生したとのこと。改めて自然の脅威を痛感しました。

今回の地震で、我が家の懐中電灯などがつくかなど、今一度災害について考えてみました。

(コバヤシ)

写真でつづる  
まちのできごと

# Photo News



▶佐津小学校の新生生の皆さん



▶射添小学校の新生生の皆さん



▶小代小学校の新生生の皆さん



町内小学校入学式（4月8日）

**期待と緊張を胸に「ドキドキ」の入学式！**

町内10小学校で4月8日に一斉に行われた入学式。期待に胸を膨らませた122人の新生生が、大きな拍手に迎えられて入学式に臨みました。真新しいランドセルを背負って小学校の門をくぐった新生生の皆さん。友だちをたくさん作って、仲良く過ごしましょうね。





## 不法投棄は絶対ダメ！

不法投棄防止パトロール（3月18日、香住区内）

3月18日、香美町環境美化推進協議会（山村紀久子会長）と美方警察署、但馬県民局環境課などが合同で不法投棄防止パトロールを実施。今回は余部地区内の国道178号線付近と、香住斎場付近、町道香住下岡線付近の不法投棄の状況を把握し、不法投棄の未然防止策についてを協議しました。

この日は推進委員など22人が参加し、国道178号沿いなどの状況を確認しました。空き缶や空き瓶などといった家庭ごみが多く見られ、中にはスクーターやヘルメット、廃タイヤ、正月飾りなども捨てられていました。

パトロール終了後には役場本庁舎で意見交換を行い、未然防止策を協議しました。予防策として、警告看板や、小型の鳥居、監視カメラの設置をするなどの案が出ました。

山村会長は「前は大型ごみが多かったが、今回は家庭ごみが多い気がします。ある程度看板などが必要でしょうが、子どもたちからごみに対する意識を育てることが大切なのではないでしょうか」と語りました。



▲草むらに捨てられているスクーター



## 交通安全ルールを守って仲良く通学しよう！

交通安全物品贈呈式（4月4日、香住小学校）

町内の小中学校などの新入生に安全な登下校を呼びかけようと、役場、香住交通安全協会（三輪三三会長）、香美町防犯協会（西村功会長）、美方警察署香住・村岡警部派出所（小場教稔所長）がそれぞれ交通安全物品を贈呈しました。

このうち、新1年生50人を迎える香住小学校（山西周二校長、353人）で4月4日、贈呈式が行われ、関係者と同校の新1年生代表の5人が出席しました。

浜上町長が「交通安全ルールを守って仲良く通学できるようにプレゼントします。これ

らのグッズを使って安全に通学してください」とお願い。その後、小場所長が「出る時は止まる。車が来ていないか見る。車が来ていなければ待つ。この3つのことをしっかりと守ってください」と注意しました。その後、遠くからでもよく目立つ黄色の横断旗やランドセルカバーなどを児童に手渡しました。

中村朱里さん（香住区香住）は「車に気をつけてお兄ちゃんとお姉ちゃんと一緒に通います。入学したら勉強を頑張ります」と語ってくれました。



▲交通安全グッズを受け取る児童たち



## 第5回ととフェス開催！

香美町魚食の普及の促進に関する条例施行2周年記念フェスティバル（4月16日、役場本庁舎前）

4月16日、暖かい春の日差しが指す中、役場本庁舎前で「ととフェス第5弾 香美町とと条例施行2周年記念フェスティバル」（とと活隊主催）が盛大に開催されました。

このイベントは、町が魚食の普及・拡大を目指して制定した「香美町魚食の普及の促進に関する条例」施行2周年を記念して行われました。

当日は、新鮮な魚やサザエ、またハタハタやカレイの干物などが販売され、特に香住高校が販売するサンマの味噌煮、アジのマリネ、マグロの油漬けの缶詰には長蛇の列ができていました。

また、キスのつみれ汁やカニ雑炊、ハタハタの唐揚げなどの試食コーナーもあり多くの人が地元の名産を舌鼓を打っていました。

アトラクションコーナーではカニの甲羅をいかに高く積み上げるかというゲームなどが開催され、豪華景品を目指して頑張っていました。甲羅積みゲームで15個の甲羅を積み、商品を獲得した正垣樹生さん（香住区駅前）は「もう少し簡単だと思っていただけ意外と難しかったです」と楽しそうに語ってくれました。



▲多くの人で会場は賑わっていました

役場各課など  
主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111(代表)
総務課	36・1111
財政課	36・1942
企画課	36・1962
税務課	36・1113
会計課	36・4321
町民課	36・1110
消費生活センター	36・1941
健康課	36・1114
福祉課	36・1964
農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355
建設課	36・1961
上下水道課	36・0420
議会事務局	36・1963

村岡地域局	94・0321(代表)
小代地域局	97・3111(代表)

町教育委員会	94・0101
香住区中央公民館	(香住区生涯学習センター)
	36・3764
村岡区中央公民館	
	98・1366
小代地区公民館	(小代区地域連携センター)
	97・3966

公立香住病院	36・1166
公立村岡病院	94・0111

香住文化会館	36・1026
香住老人福祉センター	36・5008
村岡老人福祉センター	98・1000
小代高齢者生活支援センター	97・2202

(すべての施設の市外局番：0796)

まちのうごき  
(平成28年4月1日現在)

合計	18,924人(-118)
男	9,056人(-64)
女	9,868人(-54)
世帯数	6,704世帯(-1)

カッコ内は前月比

# みんなのがっこう

## 第5回

### 余部小学校



#### 学校の略歴

明治8年	余部長福寺の一部を仮校舎として公立余部小学校開設
明治15年	余部村浜1567番地に校舎を新築
明治23年	余部村立余部尋常小学校と改称
大正3年	鑑分校を新設
大正4年	御崎分校を設置
昭和16年	余部国民学校と改称
昭和22年	余部村立余部小学校と改称
昭和32年	鑑地区が香住小学校区となり鑑分校廃止
昭和42年	現在地の校地を拡張し新校舎を建築移転
昭和59年	御崎分校新校舎完成移転
平成17年	香美町立余部小学校と改称

余部小学校(岡本哲郎校長、26人(御崎分校を含む))は「自治・礼儀・協同」を校訓とし「ふるさとを誇りに未来に向け主体的に学び、挑戦する余部っ子の育成」を教育目標としています。

特徴的な活動としては「子どもボランティアガイド」があります。5、6年生が自分たちで余部鉄橋や空の駅、道の駅あまるべ、御崎地区などのことを調べ、手作り

のガイドブックを作成し、道の駅あまるべなどを訪れた観光客に対して地区の魅力を紹介しました。途中にクイズなどを交えながら楽しくガイドを行ったことで、観光客からも大変好評でした。

また、3、4年生はワカメ刈りに挑戦しました。地域の人を講師に迎え、長いワカメ刈り用の鎌を使って新鮮なワカメを刈りました。海の近くに住

む子どもたちですが、初めての体験でした。

この日採れたワカメは干したり、みそ汁やふりかけにしたりして食べました。

岡本校長は「高学年が低学年をしつかりとみて、一緒に行動することが多く、全体が家族のようです」と語っていました。

次回は村岡小学校を予定しています。



▲余部鉄橋下の公園でガイドをしました



▲たくさんワカメを刈ることができました